



Title	未来共生学 2号 目次
Author(s)	
Citation	未来共生学. 2015, 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/51783
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

目次

『未来共生学』創刊にあたって 栗本英世 | 3

特集 | 「利他」を考える

- 特集 | 「利他」を考える 渥美公秀・稲場圭信 | 11
- 宗教的利他主義 稲場圭信 | 13
- 法学における「利他」の位置づけ 福井康太 | 31
- 利他主義と共生に関する哲学的分析 中山康雄 | 49
- 霊長類における毛づくろいと利他行動 山田一憲 | 63
- 向社会的行動に関する比較発達心理学的検討 清水(加藤)真由子 | 83
- 「利他」への計量社会的アプローチ 三谷はるよ | 97
- 未来の他者への返礼 被災地のリレーによる未来との共生 渥美公秀 | 111
- 利他としての無為
共約不可能な他者とのかわりに関する原理的考察 岡部美香 | 125

論文

- 日本における国際医療の課題
大阪大学医学部附属病院 国際医療センターの取り組み
小笠原祐希子、中田研、南谷かおり、史賢林、澤芳樹 | 141
- 災害精神医学小史のこころみ
阪神・淡路大震災における〈心のケア〉を問いなおすために 高原耕平 | 163
- 普遍の主張
J・パトラーにおける「共生」のポリティックス 藤高和輝 | 205
- ペル・ウル (*pelu ulu*)
紛争渦中で平和共存を実現する方法 藤井真一 | 229

未来共生プログラム | コミュニティ・ラーニング

- 東北フィールドワーク
未来共生プログラムの原点として
志水宏吉 | 257
- 気仙沼フィールドワーク
はじめに 吉田康寿・平尾一朗・今井貴代子 | 259
- 「つながり」の繋がり
金素譽・下朋世・田中稜・田平修・波田野希美 | 261
- 南三陸フィールドワーク
はじめに 山本晃輔 | 269
- 未来へのメッセージ
志津川小学校避難所それぞれの59日間
木場安莉沙・崔美善・高原耕平・宮前良平・三好裕貴 | 271
- 野田村フィールドワーク
はじめに 石塚裕子・神田麻衣子・モハーチ ゲルゲイ | 279
- 多様な視点で野田村における震災と復興を考える
「協働」の姿勢から見えてきたもの
小川未空・謝振・崔鍾煥・仲田幸司・西山梨佐 | 281

フィールドワーク報告

- ケニアにおけるソマリア難民の第三国定住プロセス
援助関係者へのインタビューを中心に 山本香 | 289
- ケニアの中等教育における進路多様校の実態 小川未空 | 305

エッセイ

近代化に脅かされる「共生」

モンゴル語における諸概念の考察から

Tserendagva Munkhbayasgalan | 333

めざす社会からすごす社会へ

「弱さの思想」をめぐる 宮前良平 | 338

祈りからみる共生社会 大場麻代 | 343

研究者のつぶやき

未来共生的なフィールドワーク? 澤村信英 | 348

共生の原野 栗本英世 | 352

書評

小田博志、関雄二編

『平和の人類学』

法律文化社、2014年 藤井真一 | 318

中橋雄

『メディア・リテラシー論——ソーシャルメディア時代のメディア教育』

北樹出版、2014年 謝振 | 322

高岡尚子編

『恋をする、とはどういうことか?—ジェンダーから考えることばと文学』

ひつじ書房、2014年 木場安莉沙 | 326

佐久間孝正

『多文化教育の充実に向けて——イギリスの経験、これからの日本』

勁草書房、2014年 田中稜 | 330

英文要旨 | 360

活動記録 | 372

執筆者紹介 | 376

『未来共生学』投稿規定 | 381

編集後記 | 385

デザイン | 河村岳志

本文組版 | 小山茂樹 (bookpocket)